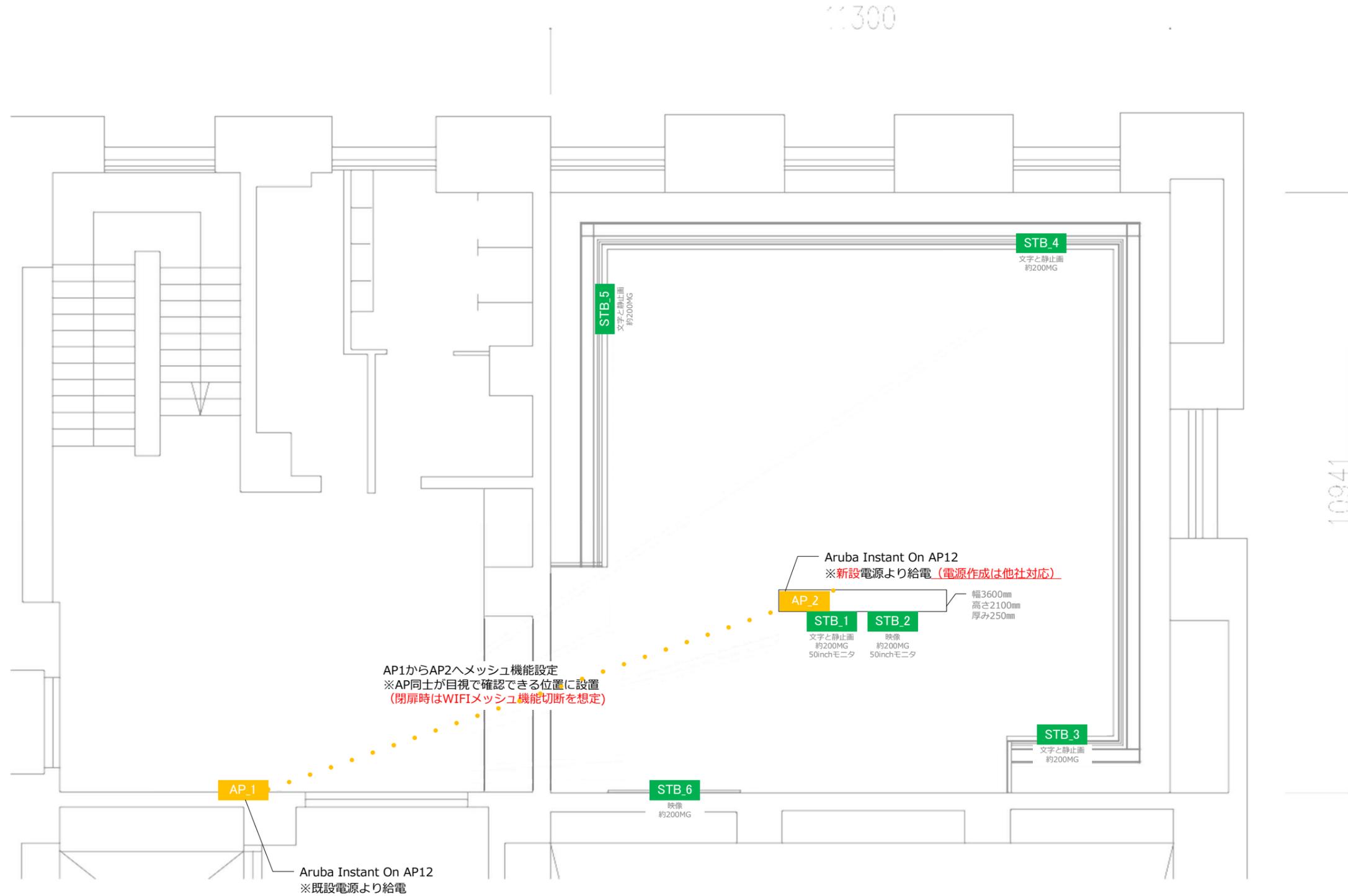
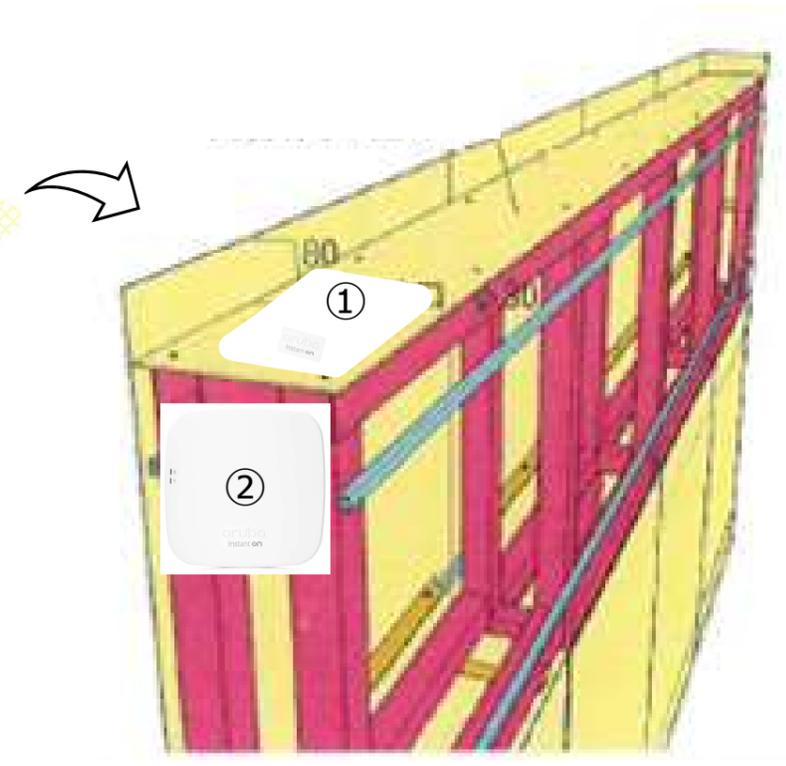
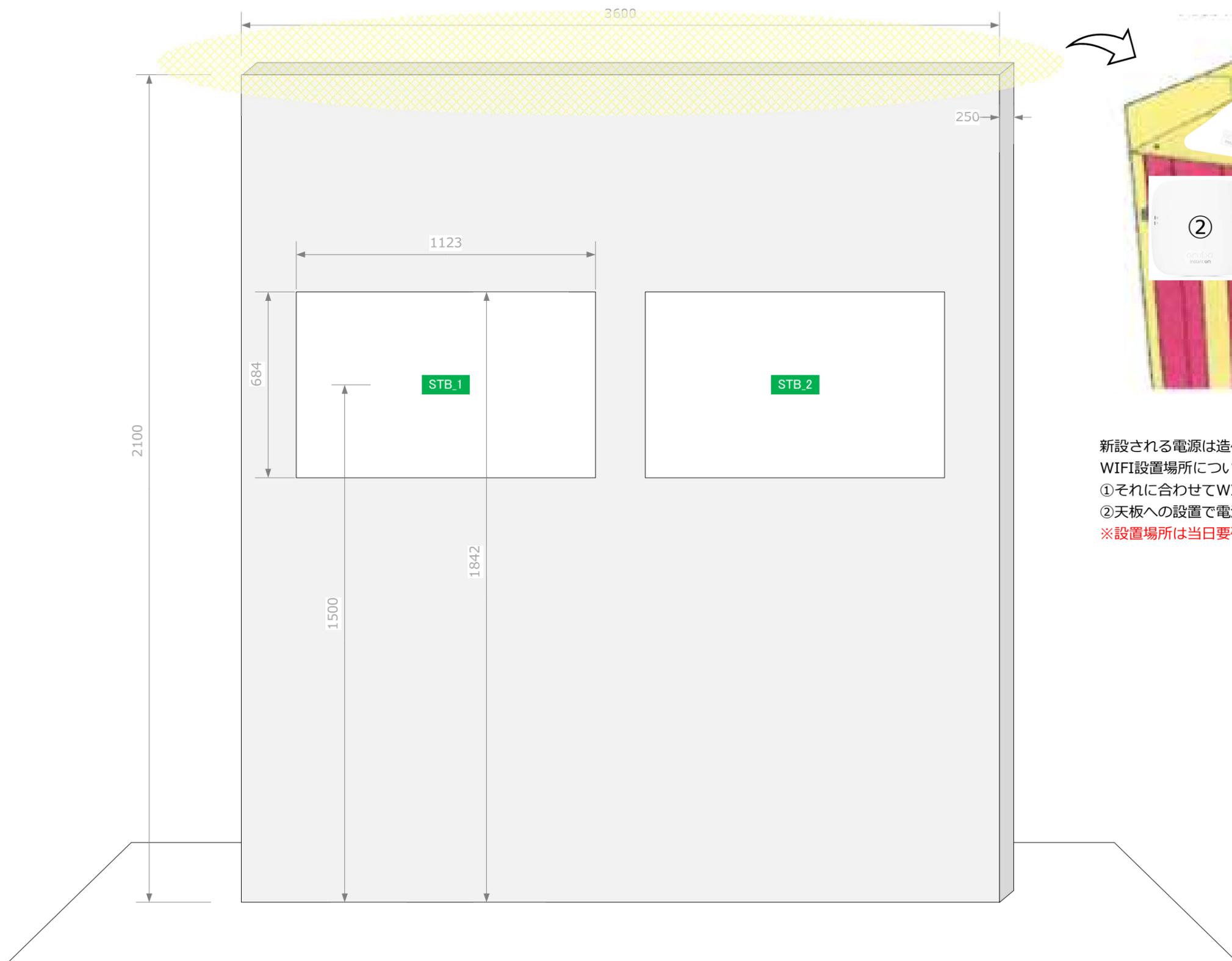


東京国立博物館 本館4室
機器設置図 (全体)



STB・・・WIFI接続



新設される電源は造作壁の天板に作成
WIFI設置場所については
①それに合わせてWIFIも造作壁の天板に設置予定
②天板への設置で電波状況が芳しくない場合は、造作壁側面に設置予定
※設置場所は当日要確認

《施工時の注意点》

- ・電気工事に伴いブレーカーを落とす必要があります
→ブレーカーの位置確認と周囲にブレーカーを落とす旨の告知
- ・既設アンテナ（電話）を取り外すため、一時的に通話状態が不安定になる恐れがあります
- ・ホルソーでの穴あけがある為、騒音が出ます

配管・サドルバンド・プルボックスは塗装
(日塗工 25-90A)
※樹脂でOK
プルボックス固定のビス (コンクリート用)
コネクターを4つ用意

配管の太さ要確認
それに合わせてサドルバンド選定

プルボックス→大きさ要確認
仮設コンセントとACアダプターが入る大きさ
※奥行きは既設のプルボックスとなるべく合わせる

Aruba Instant On AP12
※展示室内に設置のAP12とメッシュ機能設定
190(縦)×205(横)×65(高さ)Mm



ZHP-R9M79A
ACアダプターにて給電

